

第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問 }
無線工学 12問 } 24問 1時間

法 規

〔1〕 無線局の免許人があらかじめ総務大臣の許可を受けなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局を廃止しようとするとき。
- 2 無線従事者を選任しようとするとき。
- 3 無線局の運用を休止しようとするとき。
- 4 無線設備の設置場所を変更しようとするとき。

〔2〕 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局」とは、無線設備及び□の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。

- 1 無線設備の操作を行う者
- 2 無線設備の管理を行う者
- 3 無線通信を行う者
- 4 無線設備を所有する者

〔3〕 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の□、高調波の強度等電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 周波数の安定度
- 2 周波数の偏差及び幅
- 3 変調度
- 4 空中線電力の偏差

〔4〕 無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 携帯する。
- 2 無線局に備え付ける。
- 3 通信室内に保管する。
- 4 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。

〔5〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 2 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から5年を経過しない者
- 3 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者
- 4 日本の国籍を有しない者

〔6〕 第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局の空中線電力50ワット以下の無線設備（レーダーを除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができる周波数の電波はどれか。次のうちから選べ。

- 1 960MHz以上
- 2 25,010kHzから960MHzまで
- 3 4,000kHzから25,010kHzまで
- 4 1,606.5kHzから4,000kHzまで

第二級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線電話通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに応答事項の次に送信する略語はどれか。次のうちから選べ。

- 1 OK
- 2 了解
- 3 どうぞ
- 4 送信してください

〔8〕 無線局の定期検査（電波法第73条第1項の検査）において検査される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の知識及び技能
- 2 無線従事者の資格及び員数
- 3 無線設備
- 4 時計及び書類

〔9〕 総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 日本の国籍を有しない者となったとき。
- 2 不正な手段により無線従事者の免許を受けたとき。
- 3 刑法に規定する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられたとき。
- 4 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔10〕 無線局の免許人は、非常通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 2 その通信の記録を作成し、1年間これを保存する。
- 3 非常災害対策本部長に届け出る。
- 4 地方防災会議会長にその旨を通知する。

〔11〕 無線局の免許人は、主任無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 2 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。
- 3 2週間以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 4 速やかに総務大臣の承認を受ける。

〔12〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに廃棄する。
- 2 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 3 1箇月以内に総務大臣に返納する。
- 4 2年間保管する。